SS-PHCIN-10P2(3)S-ADP
RLSW-2(3)S10P-ADP

用　バッテリーユニット

停電でも　2時間以上の連続通信運転ができる

SS-PHCIN-RLSW-SP-BAT
マニュアル　Ver1.0

プリチャージ対応バッテリー搭載

システムサコム工業株式会社

このマニュアルは http://www.sacom.co.jp から最新版をダウンロードできます。

予告なく仕様を変更することがございますのでご了承下さい。詳細は、お問い合わせ下さい。

本文中のマークについて(必ず始めにお読み下さい)

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよみ理解してから本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

① 製品の仕様および取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。

② 本製品および本取扱説明書の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

本取扱説明書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万が一ご不審な事やお気付きの事がございましたら、システムサコム工業(株)までご連絡下さい。

1、当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、上記に関わらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

2、本製品は、人命に関わる設備や機器、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組込や制御などへの使用は意図されておりません。これら設備や機器などに本装置を使用され人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

3、本製品およびソフトウェアが外国為替及び外国貿易管理法の規定により戦略物資(又は役務)に該当する場合には日本国外へ輸出する際に日本国政府の輸出許可が必要です。

Microsoft, Windows, Windows NT, は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

使用上の警告と注意

警告

接続機器の電源を全て切断してから端子台への接続および取り外しを行ってください。接続機器によっては感電の危険があります。

注意

端子台に印加する電圧、電流は仕様に規定された値を守ってください。過熱による火災や漏電のおそれがあります。

水や薬品のかかる可能性のある場所でご使用ならさないでください。火災やその他の災害の原因となる可能性があります。

発火性ガスの存在するところでご使用なさらないでください。引火により火災、爆発の可能性があります。

不安定な所には設置しないでください。落下によりけがをする恐れがあります。

煙や異臭の発生した時は直ちにご使用をおやめ下さい。ケーブルを取り外し、当社サービス課までご相談下さい。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

目　　次

1、はじめに **4**

1-1 製品概要 4

1-2 製品構成 4

2、各部の名称 **5**

3、 仕様 **6**

3-1、警告 6

4、 本機と本体の接続方法 **8**

8、 連絡先 **10**

9、保障規定 **10**

保証書 **11**

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

１、はじめに

この度は、システムサコム工業製の バッテリーユニット SS-PHCIN-RLSW-SP-BAT をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本書は、本製品の特徴、使用方法、取扱における注意事項、その他本製品に関する情報など、本製品をご使用される上で必要な事項について記述されています。本製品の使用には製品の性質上、電子回路の知識を必要とします。誤った使用をすると本製品の破損だけでなく重大な事故が発生する事も考えられます。本書の内容をよくご理解の上、正しくご使用下さる様お願いします。

1-1　製品概要

本機は、別売シリアル⇔パラレル変換ユニット（SS-PHCIN-10P2S-ADP、RLSW-2S10P-ADP、SS-PHCIN-10P3S-ADP、RLSW-3S10P-ADP　:以下、本体と呼ぶ）用の停電対策バッテリーユニットです。このバッテリーユニットはネジ勘合で本体と一体となります。 本体で推奨している密閉型ディープ・サイクル鉛蓄電池を搭載しています。 また、設置作業中など万一の電極短絡時に備え自動復帰型のヒューズを実装しています。

1-2　製品構成

本製品には以下の物が含まれます。

①	SS-PHCIN-RLSW-SP-BAT　本体	1台
②	AC アダプタ 100～240V　19V　1A 以上	1 台
③	本機～本体間ケーブル	3 本
④	マニュアル（本書）	1

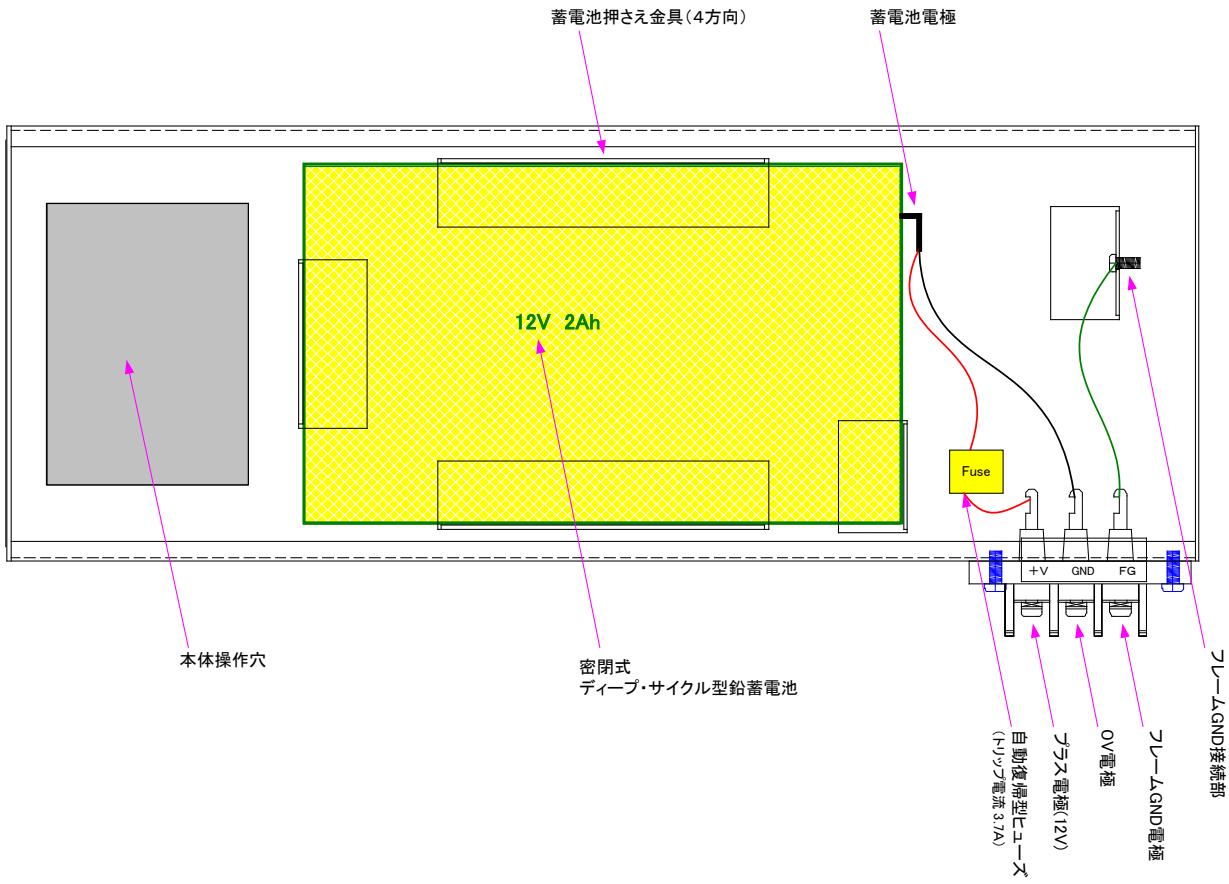
万一、不足品などがあれば、ご連絡下さい。

本マニュアルは http://www.sacom.co.jp から最新版（カラー）をダウンロードできます。

予告なく仕様を変更することがございますのでご了承下さい。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

２、各部の名称



COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

３、　仕様

製品名	SS-PHCIN-RLSW-SP-BAT
コネクタ	3ピン M4 端子台 （ +12v、0v、FG ）
停電時運転保証時間	2時間以上 （ 25℃、対応製品接続時 ）
充電仕様	充電電圧： 13. 65V ±0. 15V
電池仕様	鉛蓄電池（ディープサイクルバッテリ） 密閉型メンテナンスフリータイプ 12V　2Ah （20時間率）品 GSユアサ　NP2-12、NPH2-12、PE12V2、その他　定格品
使用温度	0 ～ 40 ℃
保存温度と保存期間	保存期間は満充電後からのものとします。 25℃以下 ： 6ヶ月以内 25～35℃ ： 3ヶ月以内 35～40℃ ： 2ヶ月以内 40℃以上の保存は行わないで下さい。 期間経過後は充電仕様に準じて補充電を行って下さい。 保存中も蓄電池は劣化しますのでなるべく早めにご使用下さい。
蓄電池交換時期	〈電池形式〉　〈周囲温度〉 25℃　30℃　35℃ NP/NPH（GSYUASA）　2.5～3年　1.5～2年　1～1.5年 PE/PX（GSYUASA）　2.5～3年　1.5～2年　1～1.5年 RE/PXL（GSYUASA）　4～6年　3～4年　2～3年 その他型式の場合は、電池メーカの資料を参照して下さい。
ヒューズ	過電流・過熱保護素子： 通常時Max2.5A、過電流検知3.7A、自動復帰型
大きさ（突起部分含まず） 重量	300（W）X　110（D）X　60（H ゴム足含まず） mm 1220g （本機のみ）
付属品	■ 接続ケーブル 3本 ■ ACアダプタ 100～240V 19V 1A以上 1台 ■ マニュアル（本書）
対応製品	SS-PHCIN-10P2S-ADP、 RLSW-2S10P-ADP、 SS-PHCIN-10P3S-ADP、 RLSW-3S10P-ADP

その他） 蓄電池に関して詳細な条件や記載していない項目は日本工業規格（JISC8702-1,-2,-3)に準じます。

3-1、 警告

短絡に気付かずに放置しないで下さい。 短絡状態をすぐに解除して下さい。 短絡時は原理上、過熱で回路を保護するヒューズが発熱しています。 もしヒューズ自体が破損すると蓄電池やケーブル等が発熱、発火の恐れがあります。 本対策は、設置作業中など万一の短絡事故が発生しても重大な事故がすぐに発生するのを防ぐ目的で実装されています。

以下の原因により蓄電池から発煙・発火・その他の事故が生じても弊社では責任を負いかねますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

1） 本仕様書に記載されている内容と異なる状態でご使用された場合。

2） 加工・修理等が加えられていた場合。

3） 蓄電池交換時期を過ぎてご使用されていた場合。

この場合、蓄電池は寿命となり、本来の機能を失っているばかりではなく、電槽が破損し、漏液、発煙、発火などに至る恐れがあります。 寿命に至る前に蓄電池の交換を必ずお願い致します。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

警告

鉛蓄電池のご注意

本製品は鉛蓄電池（以下、バッテリ）を使用しますので以下の事項にご注意ください。

鉛電池充電環境については下記を特に厳守してください。

・通気性の良い場所で充電する事

・密閉空間や火気のある所では使用しない事

・漏れた液には触れない事

仕様を満たしたバッテリを接続して下さい。

スターター用バッテリ（自動車用、バイク用など）を使用しないでください。特性が異なりますのでご使用できません。 ディープサイクル・バッテリーをご使用ください。

表記の 2Ah は 20 時間率表示ですのでお間違えのないようにして下さい。

満充電電圧の目安は 12.6v（バッテリーを本機から切り離した単独状態にて）ですが、電圧だけでは実際の容量はわかりません。（容量が低くければ時間が経つとすぐに電圧が下がります）

終始電圧から満充電までの時間は新品でおよそ 24 時間です。

本製品の充電方式は急速充電に対応しておりませんので、お急ぎの場合は、必要に応じて外部にて別途、急速充電を行って下さい。途中あるいは満充電されたバッテリーを本製品に接続しても問題ありません。

鉛蓄電池を放電終止電圧（9.6V）まで電気容量を使い切ると、寿命が極端に短くなります。

鉛電池を充電せずに（本機と接続しない場合）放置すると数ヶ月で電気容量が半減します。なるべく本機と接続して電源を ON 状態で保ってください。 本体と接続時は、通常、満充電状態になり、その時の充電電流は数 mA と低くなっています。

鉛電池の寿命は、充放電の使用状況や環境温度でかなり左右されます。

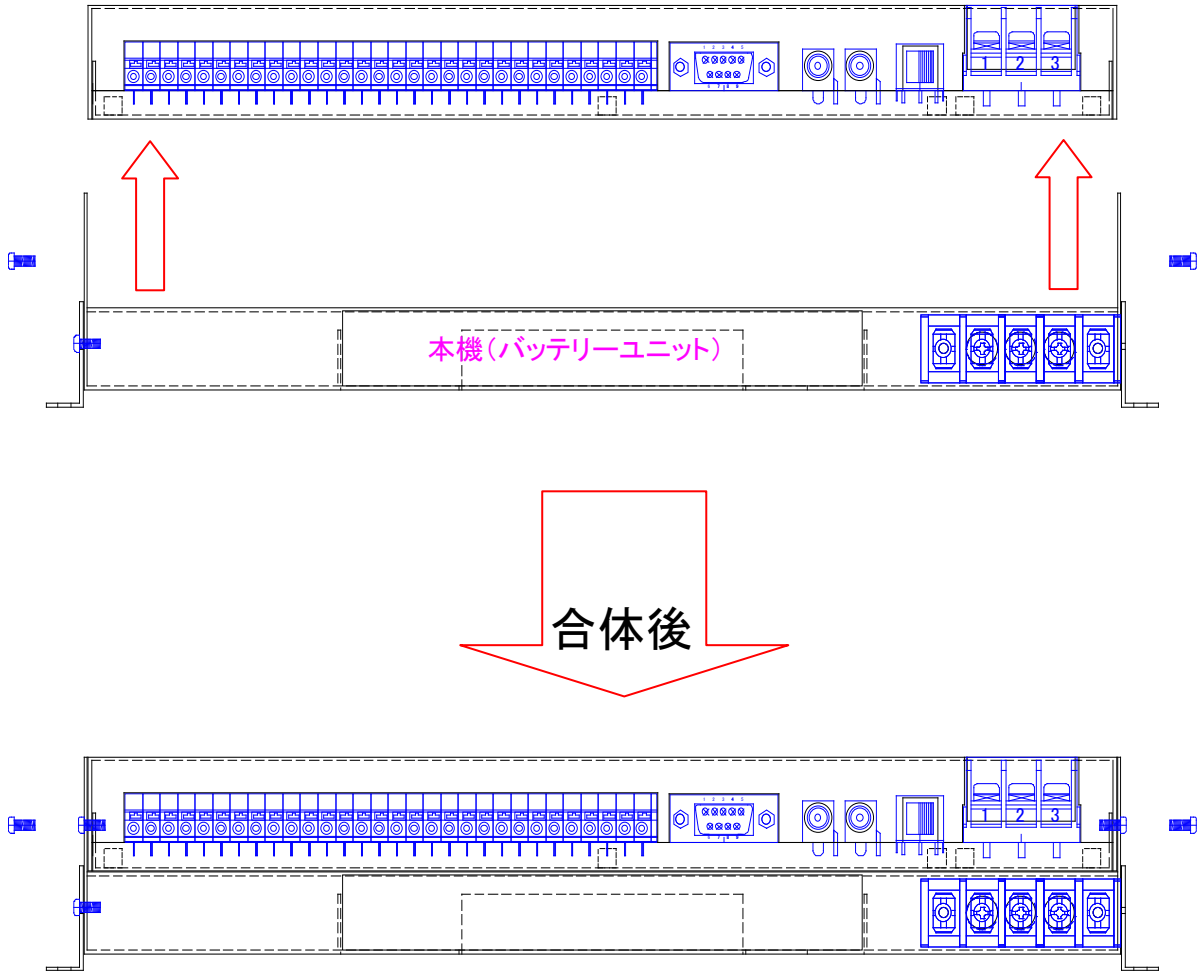
定期的なお取替えがお勧めです。 仕様をご覧ください。

鉛電池の電極（＋、－）をショートさせないで下さい。 特に接続工事や一時的な保管の時に注意してください。 短絡の原因になりますので本機の端子台へケーブルを接続したまま保管、放置などしないで下さい。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

4、　本機と本体の接続方法

本機（バッテリーユニット）と本体（SS-PHCIN-10P2(3)S-ADP、RLSW-2(3)S10P-ADP のいずれか）の接続方法を下記に示します。 全て側面ネジ止めになり、本体側の取付金具用ネジ穴を使用します。

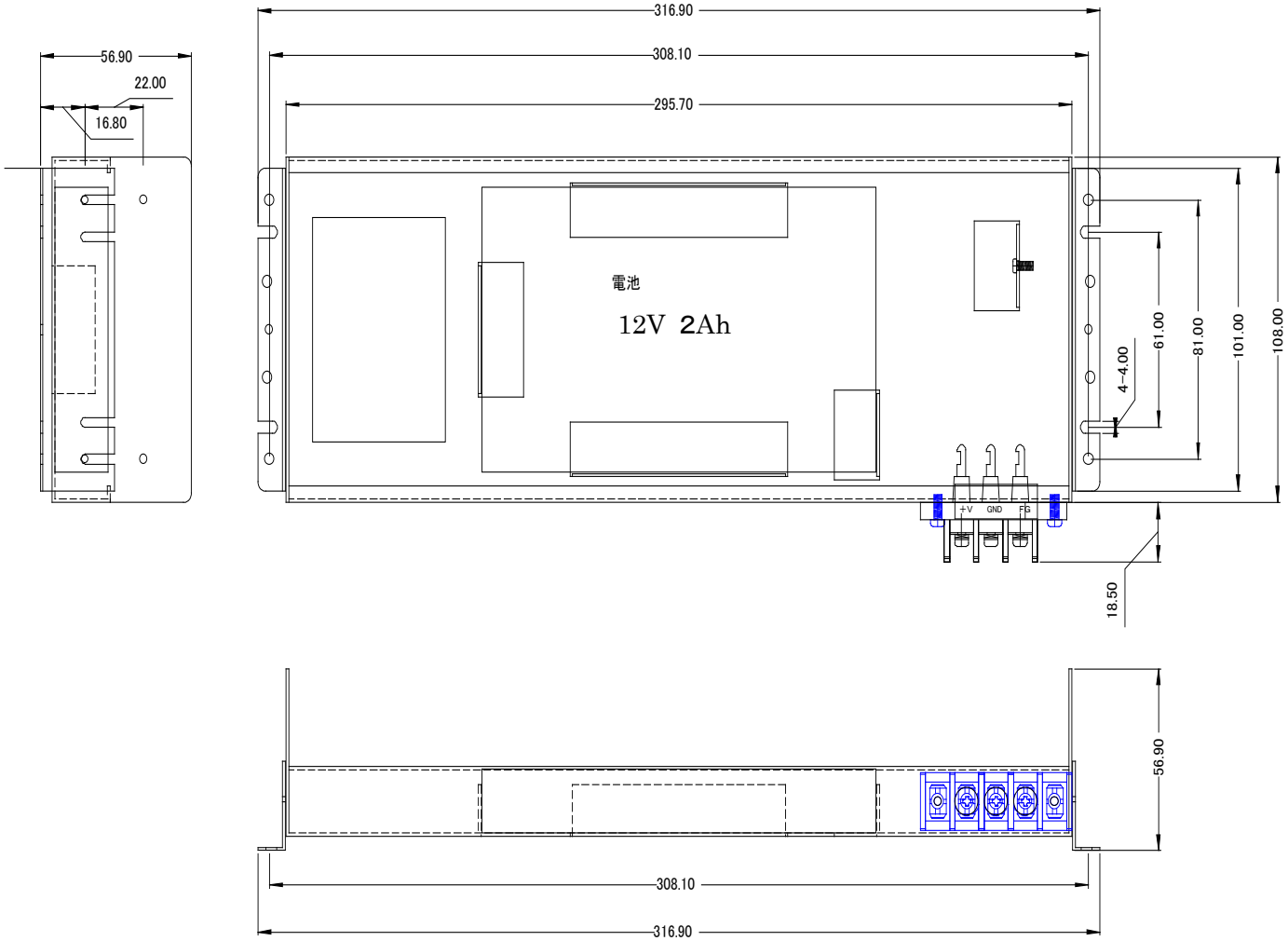


↑取付金具は本体側のものを本機へ付け替えます。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

7、外形寸法図

本体寸法図



取付金具は本機付属ではありません。 本体側のものをご使用ください。

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

8、　連絡先

製品に関するお問い合わせは

〒130-0026 東京都墨田区両国 1-12-10
カネオカビル6F
TEL:03-6659-9261　FAX:03-6659-9264
システムサコム工業株式会社
info@sacom.co.jp

9、保障規定

----------保証規定----------

保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合は、保証規定に従い無料で修理いたします。
保障期間内でも次のような場合は有料修理になります。
保証書をご提示されないとき。
保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店の表示の無いとき。
火災・地震・水害・落雷・その他の天災、公害や異常電圧による故障および損傷。
お買上げ後の、輸送、移動時の落下など、お取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷。
取扱説明書に記載の使用方法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障および損傷。
部品の取り外しおよび再挿入、または指定以外の部品を使用したことにより生じた故障および損傷。
他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障および損傷。
その他、明らかに設置条件・設置場所の不備による事故によって生じた故障および損傷。
指定のサービス部門以外で半田付けなどの改造をされたとき。
消耗品類の交換。
修理を依頼される場合はお買上げの販売店まで本保証書を添えてご持参下さい。やむをえず送付される場合は送料をご負担願います。
本保証書は再発行しませんので必ず保管しておいてください。

年　月　日	サービス内容	担当者

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.

保証書

保 証 書

品　　名	SS-PHCIN-10P2(3)S-ADP RLSW-2(3)S10P-ADP　用 バッテリーユニット
型　　名	SS-PHCIN-RLSW-SP-BAT
保 証 期 間	お買上げ日から 1 年
お買上げ日	平成　　年　　月　　日
お　客　様	ご住所 〒
	フリガナ
	お名前
	電話番号　　（　　）

本保証書は裏面記載の内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

本書は日本国内で使用される場合にのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

販売店	住所・店名・電話番号 印

製造・販売元　システムサコム工業株式会社

本社　〒130-0026
東京都墨田区両国 1-12-10
カネオカビル6F
TEL:03-6659-9261　FAX:03-6659-9264

20110217

COPY RIGHT © 2010 THE SYSTEM SACOM INDUSTRY. ALL RIGHTS RESERVED.